

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	アプリ児童デイサービス四日市芝田		
○保護者評価実施期間	2025年12月15日		～ 2025年12月30日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	25	(回答者数) 23
○従業者評価実施期間	2025年12月15日		～ 2025年12月30日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8	(回答者数) 8
○事業者向け自己評価表作成日	2026年1月10日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	清潔で過ごしやすい環境	毎日の清掃衛生管理定期的な補修こどもたちがわくわくする装飾等季節ごとの装飾や定期的な知育玩具の入れ替え等通所を楽しみにできるように工夫している	会社から予算をいただき劣化した部分を補修していく
2	個別支援計画の作成と理解	毎日の記録にもとづく成長の記録と課題の分析をAIを活用しより専門的に分析でき個別支援計画に反映されている	よりこまやかな分析ができるように毎日の記録の精度をあげていく
3	職員の共感的対応と信頼	ご家族ニーズに合わせて連絡方法の簡素化(メール等を活用)現実的なアドバイスをこころがけている	より専門的な知識等を外部研修等で取り入れ職員のレベルアップを図りより安心信頼してもらえよう努める

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	職員間の支援のばらつき	ご家族によって先生によって多少の差を感じるという御意見がある	経験者が新人を3～6ヶ月メンターで指導。月1回のロールプレイ研修を実施し、対応差を半年で半減を目標にする
2	個別支援計画が継続されない	「面談で話した支援がいつの間にかされなくなる」というご意見がある	毎日の朝礼で児童の個別の課題を確認し職員に意識づける
3	家族支援・交流機会の不足	家族研修や保護者会への参加意欲が低く、きょうだい支援も不十分という意見がある	保護者のニーズ調査を行い、過半数を超えればオンライン説明会・夜間短時間会を選択肢として提示し開催する。